

通信小海

「天の御国に入る者たち」

牧師 荒粉 実 あらかみ さとし

ある時、イエス様に祝福していただこうと、子どもたちが連れて来られたことがありました。すると、イエス様の弟子たちがその親たちを叱ったのです。しかし、イエス様は言われました。「子どもたちを来させなさい。わたしのところに来るのを邪魔してはいけません。天の御国はこのような者たちのものなのです。」

高価なもの、高尚なことに子どもが触れようとする時、「まだ早い」とか「理解できない」と、本物や素晴らしいものと出会う機会を大人が奪ってしまふことがあります。この時の弟子た

「今月のみことば」「子どもたちを来させなさい。わたしのところに来るのを邪魔してはいけません。天の御国はこのような者たちのものなのです。」

マタイ十九章十四節

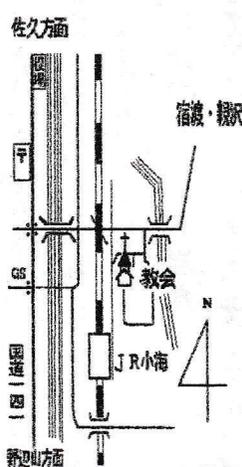
ちも、天の御国についての教えや素晴らしいイエス様の恵みの祝福は、大人のものであると考え、子ども達が来ることを拒みました。けれどもイエス様は、子どもたちのように素直に信じる者が天の御国に入ることができると言われたのです。

聖書は、救いは人間の努力によって獲得するものではなく、天の父なる神様が与えて下さる一方的な恵み、プレゼントであること、イエス様が十字架に死んでくださったのは、私の罪のためであると信じ、ただ受け取るだけで良いと伝えます。

子どもたちは、本当に素直です。「あげよう」というものを喜んで受け取ります。聖書が教えることを素直に

見晴台の教会へどうぞ

日本同盟基督教団 小海キリスト教会
南佐久郡小海町大字小海四三五―二七
〒三八四―一〇二 TEL0267-887-7169
〒振替 00530-016-6833



集会あんない

日曜礼拝

朝 ①十時～十一時半

夕 二十時から二十一時

★毎月、第四日曜日は『歓迎礼拝』です。

心よりお待ちしております。

★7月13日(火) 13時30分～15時

『小海がん哲学カフェそと』開催

○後援 一般社団法人がん哲学外来

*初めての方も安心してお越しください。

*個人的な聖書勉強やご相談にも遠慮なくお越しください。

※当教会は、エホバの証人・統一教会ではありません。

信じます。罪は神様の存在を無視して生きていくことであり、その罪を赦してくださいるためにイエス様が自分の代わりに十字架にかかって罪の罰を受けてくださったのだと、「イエス様、ごめんなさい。ありがとうございます。ごさいます。」と救いを受け入れることができるのです。この素直さをイエス様は尊ばれました。

聖書の教えは、知者や高尚だと言われる人ほど、理解に苦しみ受け取ることが難しいものです。ユダヤ人の特権意識も邪魔をします。イエス様は、特別な人ではなく、すべての人を招かれました。身分の高い低いに関係なく、小さな子どもやご年配の方も、病を抱えた人も、悩みを抱えた人も、誰もがイエス様の祝福を受けることができます。あなたもイエス様に招かれています。救いの恵みを受け取り、共に天の御国に入れて頂きましょう。

連載



聖書を読んだサムライたち

もうひとつの幕末維新史

守部 喜雅【著】

第三章

自由民権運動の嵐の中で

⑨

キリストの十字架の愛を語る直寛の言葉を聞いた軍服姿の看守も涙を流し、囚人たちからは自分たちの罪を悔い改める慟哭の祈りが次々と起こったと言われています。さらに、この魂を揺るがす出来事は、十勝市内にあるキリスト教会にも飛び火し、キリスト教徒も愛のない自分の罪を悔い改めたと言います。

三浦綾子の代表作と言われる小説『塩狩峠』は、長野政雄という鉄道員

が乗客を救うため暴走する列車を自らの体を投げ打って止めたという実話を元に生まれました。実は、長野政雄は北海道における直寛の心を許せる信仰の友の一人でした。二人は、当時、停滞していたキリスト教会の霊的復興を求めて旭川の教会で共に祈り続けていたことが記録として残っています。

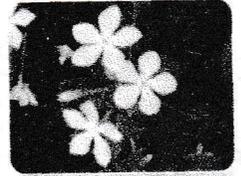
《終わり》

※次号より、明治女子教育の先駆者、津田梅子の『梅子、七歳のアメリカ体験』が連載スタートします。

梅子は明治四年、岩倉使節団に同行してアメリカに留学、そこでキリスト教に出会い洗礼を受けました。後に、津田塾大学の前身である「女子英学塾」を開校、塾長となった梅子とその父、津田仙についても触れられています。ご期待ください。

ニチニチソウ

日日草・日々想



くきみのママより

三度目の帝王切開、最後の出産に臨む前日は、「この先、もうないだろう」と思うくらい、穏やかでゆつたりとした静かな時間が流れていました。一人病室のベッドに座って、子ども達の名前に込めた祈りや願い、母としての自分のことなど、色々なことを思い出したり考えたりしていました。

かつて私は、あらゆる方向から理想的な母であろうとして、無理をして頑張るすぎた時期がありました。子どものことが最優先で（というのには、子どもが小さければ小さいほど当然ではありますが）、常に自分のことは後回し、仕事は睡眠時間を削つてや

り、どんなに疲れていても、子どもと遊ぶ時間を確保、ごはんもおやつも手作り。しかし、人間です。限界があります。パンクして、過労で点滴を受けるようなことも何度かありました。自分に辛い事があつても、子どもの前では見せないように堪えて、溜め込んでいたこともあつたと思います。

ある時、人の言葉に傷ついたり、疲れが溜まつていたり、色々なことが重なつて、どうしようもなく、子どもの前で泣きました。「ママ、だいぶーぶ？（大丈夫？）ぎゅーつとしたら、元氣モリモリだよ！」と言つて慰めてくれた子どもの存在に、どれだけ救われたことか。そんな思いで手術室に運ばれていくと、流れてきたのが「くきみのママより」という曲。サビのフレーズを聴いて、ぐーつと込み上げてくるものがありました。

母として生きることは、理想通りには上手くないかない限界もあるし、自分の弱いところや、なかなか克服できない部分と向き合わずにはいられない、様々な悩

みや葛藤があるものです。だからこそ、弱いところや脆いところも正直に認め、涙も受け止めてもらいながら、子どもや家族からの愛を素直に受け取っていくことが大切なのだと思います。

強いふりをしたり、我慢ばかりしないでいい、自分らしく生きることを全て捨てなくてもいい。自分のことも大切にできるならば、本当の意味で家族を大切にすることなどできないでしょう。ありのままの自分を受け入れ、神様に愛されている自分を大切にしてこそ、子どもや家族、周りにいる人を「自分自身のように」愛することができる。これは、聖書にも語られている真理です。

子どものために何かを「する」だけでなく、子どものそばに、母として、一人の人間として「ある」ということ。悩んだり落ち込んだり、いつも笑顔ばかりではいられない正直な姿も見せながら、「生まれてきてくれてありがとう」という思いと愛を伝えて、本気で向き合っていく母でありたい。時折この曲を聴いて、そう思い返すのです。





小海がん哲学 カフェそると



当事者の方、ご家族、友人など、どなたでもお気軽にお越しください。
皆さまにとって良い塩梅の場になるようにと願いつつ、お待ちしております。

日時： 7/13(火)、9/14(火)、10/12(火)

*各回 13時30分~15時 *8月はお休みです。

場所：小海キリスト教会 長野県南佐久郡小海町大字小海4355-27

参加費：200円(お一人様) ※筆談または手話での対応もできます。

お問い合わせ：090-1801-4012(佐藤) SMSでもお気軽にご連絡ください。

後援 一般社団法人がん哲学外来

がん哲学カフェとは

「病と共に自分に与えられた人生を尊厳をもって生き切る」ことに向き合う。これが、がん哲学です。より多くの方が「病気であっても病人ではない」安心した人生を送れるように寄り添う場として、背景や立場が様々な方が集い対話する「カフェ」という形をとって全国に広がっています。

新型コロナウイルス

感染拡大防止のために

お互いの心身の健康のため、下記事項にご理解とご協力をお願い致します。
○入館前の手指の消毒、マスク着用、検温にご協力ください。
○氏名、連絡先のご記入をお願い致します。
あらかじめご了承ください。

生活困窮者支援

山谷(やま)農場

いつも

ありがとうございます

日頃より、随時お寄せ下さる支援物資を心より感謝申し上げます。

夏を迎えるにあたり、お米の受付は休止中、9月に再開致します。

板海苔・未使用切手・ハガキなど(少量でも構いません)の支援は、年間を通して受け付けておりますので、続けてどうぞよろしくお願い致します。

〈連絡先〉藤田 寛

☎ 090-1436-6334

メール nyoro@beige.ocn.ne.jp

〈物資送付先〉小海キリスト教会、または、南牧村社協へ。〒384-1302南牧村大字海ノ口966-15南牧村社会福祉協議会 会気付 山谷農場事務局(藤田)

カンパ：〒振替〇〇二四〇四一五三七九六

☆活動の近況などは、山谷農場フェイスブックをご覧ください。

